

小倉薬剤師会 9月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

■今回より事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】
なお、定員になり次第受付終了となりますのでお早目のお申込みをおすすめいたします。

■ 申込開始：令和2年8月27日（木）10時 ※定員となり次第終了

※会場に限りがありますので、ご参加は会員に限ります。

※定員に達し次第受付終了となります。終了しましたら再度お知らせいたします。

■研修認定単位取得に薬剤師免許番号が必要となりました。研修カードをご持参ください。
研修カードのない方は必ず薬剤師免許番号の写しをご持参ください。

【日時】 2020年9月15日（火）19：00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室

北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2、③-7～14

2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：③-35～37

【特別講演】 19：00～20：15 座長 学術委員会 柿本 昌信

『緩和薬物療法における薬剤師の役割』

演者 北九州市立医療センター 薬剤課

薬剤師長 山田 真裕 先生

<講演会要旨>

日本で使用できる強オピオイドの種類は、この10年間で3種類から6種類へと増え、がんによる痛みを有する患者さんへの選択肢が増えてきています。これら強オピオイドを適切に用い、効果を最大限に発揮するためにも、我々薬剤師が担うべき役割は非常に重要です。

今回は、緩和薬物療法における薬剤師の役割を実際に経験した事例を交えながら述べるのと同時に、2019年4月に当院で立ち上げた緩和ケアセンターについてご紹介させていただきます。

主催：（一社）小倉薬剤師会

9月15日（火）学術研修会申込書 ※定員に達し次第受付終了 申込先：kokuraph@mocha.ocn.ne.jp

メールでのお申し込みに限ります（FAXでのお申し込みは受付不可です）

薬局名：

会員区分：

氏名：

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。

※メールが届かない場合は、定員に達したためご参加いただけませんので何卒ご了承下さい。